

【OFFICE BANK 21 B システムまたは C システム (OBC 製) をご利用】

1. まず、現在の振込手数料テーブル設定を確認します。

- (1) メインメニューから次の手順で「振込手数料登録」画面を開きます。

「総合振込」 「マスタ登録」 - 「振込手数料登録」をクリックします。

「F8 (修正) 」をクリックします。

「常陽銀行」をクリックし、「OK」をクリックします。

- (2) 振込手数料登録画面で表示されている手数料が下記パターンの何れかになっていることを確認します。

< 当方負担 > 用の振込手数料は、ひとつのパターンしかありません。

< 先方負担 > 用の振込手数料は、EB 利用時の振込手数料で登録している場合と窓口利用時の振込手数料で登録している場合がありますので、パターン 1・パターン 2 の何れかになっていることを確認してください。

< 当方負担 >

当方負担		先方負担			
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0 円以上 ~ 30,000 円未満	105 円	0 円	420 円	0 円
	30,000 円以上	315 円	0 円	630 円	0 円
給与・賞与		0 円		0 円	

< 先方負担パターン 1 > EB 手数料が表示されている場合

当方負担		先方負担			
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0 円以上 ~ 30,000 円未満	105 円	0 円	420 円	0 円
	30,000 円以上	315 円	0 円	630 円	0 円

< 先方負担パターン 2 > 窓口手数料が表示されている場合

当方負担		先方負担			
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0 円以上 ~ 30,000 円未満	315 円	315 円	630 円	0 円
	30,000 円以上	525 円	525 円	840 円	0 円

2. 振込手数料テーブルの変更手続きをおこないます。

【変更作業時期】

振込指定日が 3 月 31 日以前のすべての振込データの送信完了後、かつ、振込指定日が 4 月 1 日以降の振込データ作成前までに振込手数料テーブルの変更作業をお願いいたします。

(1) 「当方負担」と「先方負担」のタブを切替し、2 箇所を修正します。

「当方負担」は下記 と同じ値に、「先方負担」は下記 の何れかの値に修正します。

「当方負担」のタブから修正します。

< 当方負担 >

当方負担		先方負担			
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0 円以上 ~ 30,000 円未満	108 円	0 円	432 円	0 円
	30,000 円以上	324 円	0 円	648 円	0 円
給与・賞与		0 円	0 円	0 円	

続いて「先方負担」のタブをクリックし、パターン 1 またはパターン 2 の値に修正します。

< 先方負担パターン 1 > EB 手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

当方負担		先方負担			
サービス種類	振込金額	当行宛		他行宛	
		本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0 円以上 ~ 30,000 円未満	108 円	0 円	432 円	0 円
	30,000 円以上	324 円	0 円	648 円	0 円

< 先方負担パターン 2 > 窓口手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

当方負担	先方負担	当行宛		他行宛	
サービス種類	振込金額	本支店宛	同一店宛	他行電信	他行文書
総合	0 円以上 ~ 30,000 円未満	324 円	324 円	648 円	0 円
	30,000 円以上	540 円	540 円	864 円	0 円

- (2) 「登録」をクリックします。
- (3) “登録します”のメッセージを確認し、「OK」をクリックします。
- (4) 「F12 (閉じる)」をクリックします。
- (5) これで振込手数料テーブル変更は完了です。

< ご注意 >

振込手数料テーブル変更後に、はじめてデータ作成およびデータ送信をされる場合は、正しく振込手数料計算がなされたことを確認願います。

お問い合わせ窓口 (銀行窓口営業日 9:00 ~ 18:00)
常陽銀行 EB センター : 0120-013004